

2021年10月15日

各位

 株式会社クシム
 (東証第二部: 2345)

システムエンジニアリングサービス(SES)稼働率のお知らせ(9月度)

株式会社クシム(本社:東京都港区、代表取締役社長:中川博貴、以下「クシム」)の連結子会社である株式会社クシムソフト(本社:東京都港区、代表取締役社長:中川博貴、以下「クシムソフト」)では、2005年4月の創業時より主力ビジネスとしてシステムエンジニアリングサービス(以下「SES」)を展開しております。クシムでは、ステークホルダーの皆さまに対する情報公開の一環として、クシムソフトの主力ビジネスであるSES事業における「エンジニア稼働率」を公表いたします。

【エンジニア稼働率】 参考:第16期平均稼働率(76.52%)

第17期

| 2020/10 | 2020/11 | 2020/12 | 2021/1 | 2021/2 | 2021/3 |
|---------|---------|---------|--------|--------|---------|
| 84.00% | 96.00% | 96.15% | 92.31% | 96.00% | 100.00% |
| 2021/4 | 2021/5 | 2021/6 | 2021/7 | 2021/8 | 2021/9 |
| 100.00% | 100.00% | 100.00% | 96.42% | 96.42% | 100.00% |

※クシムソフトの事業年度は10月1日から9月30日までです。

2021年9月度のエンジニア稼働率は目標稼働率の96%を超え、100%を達成いたしました。

稼働率の目標達成の要因は、引き続きグループシナジー追求からのプロジェクトである、暗号資産マーケットに向けたクシムソフトエンジニアの参画の継続と、案件終了時の次期プロジェクト参画へのリードタイム短縮化の取り組みの結果であると分析しております。具体的な取り組みはエンジニア市場価値の向上ですが、その成果はリードタイム短縮のみならず、エンジニア一人一人のプロジェクト参画時の契約単価アップにも繋がり、スキルが上がることでエンジニア同士のコミュニケーション活性化等、様々な方面で好循環を生み出しております。

年間の稼働率の推移としては、年間平均が「96.44%」となり、月次の目標稼働率(*96%)を上回りました。さらに、前半6ヶ月は「94.07%」、後半6ヶ月は「98.80%」と右肩上がりの状態で終わりました。その要因としては、月次での達成要因を積み重ね、エンジニア市場価値向上においても一つ一つ丁寧に推進してきた成果と捉えております。

これからも、顧客の声に対して真摯かつ柔軟に対応することで、目標である稼働率(*96%)の維持を狙い、かつ、着実に新たな案件や顧客層の獲得及び社内受託開発の収益性を高めてまいります。

エンジニアの育成から案件獲得へのビジネスモデルの確立に向け、これからもグループシナジーを追求し、ITエンジニアの高度化を達成してまいります。

今後ともクシムならびにクシムソフトの取り組みにご期待ください。

▶ 稼働率について

クシムソフトでは、SES 事業におけるエンジニア稼働率を以下のように定義しております。

実稼働 SES エンジニア数 ÷ 稼働可能 SES エンジニア数 × 100

※社内受託開発対応中のエンジニアは稼働可能エンジニア数には入れておりません。

※補足事項

「エンジニア稼働率」は、SE（システムエンジニア）の稼働状況を集計し公表しております。従い、システムエンジニアリングサービスの業績の達成率と同義ではございません。

【当件の問い合わせ先】

株式会社クシムソフト

ソリューション開発事業本部 担当：青木

03-6427-7380（東京本社）

